

このたびはコイズミ照明器具をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

■仕様

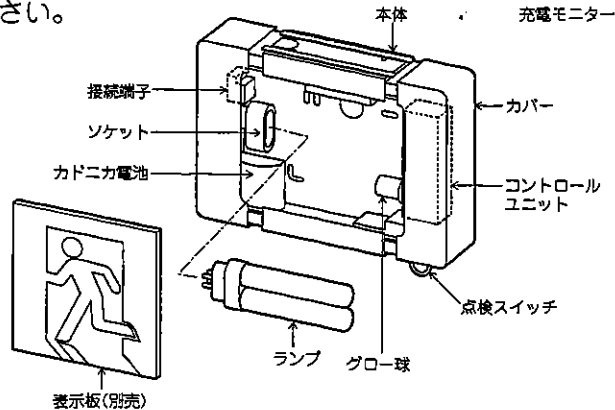
●この器具は消防法に基づく高輝度誘導灯で火災その他災害発生で停電した際に、安全に非難できるよう避難口位置や非難の方向を明示または、非難上有効照度を与えるもので、通常は常用電源で点灯し、常用電源が停電したときには、自動的に非常電源に切り替えられて点灯する照明器具です。

●設置・施工・使用については必ず消防法に従い、所轄消防署及び各条例に準拠してください。

品番	ARG468108	ARG468109	ARG468110	ARG468111	ARG468112	ARG468113
機種	10形:片面用	10形:両面用	20B形:片面用	20B形:両面用	20A形:片面用	20A形:両面用
適合フランチ	ARE968059					
適合吊具	ARE968060					
適合パネル	ARE968036・968037 968038・968039		ARE968044・968045・968046・968047・968048 968049・968050・968051・968052・968053			
適合ヒューズ	5A					
適合グロー球	FG-7E					
重量	1.3kg	1.2kg	1.6kg	1.5kg	1.7kg	1.6kg
適合ランプ	FPL6EX-N				FPL9EX-N	
適合電池	Ni-Cd蓄電池 N-2CBHDP 2.4V 2300mAh		Ni-Cd蓄電池 N-2CBHLP 2.4V 2300mAh		Ni-Cd蓄電池 N-3CAHLP 3.6V 2000mAh	
平常時	定格周波数	50Hzまたは60Hz				
	定格電圧	AC100V				
	入力電流	0.16A			0.24A	
	入力電力	9W			12W	

■各部の名称 (この図は一部抽象化した共通部品図です。)

△部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

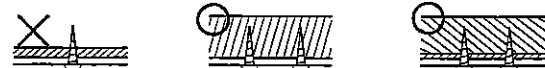


品番 ARG468108・468109・468110・468111
468112・468113

■取付けの際に特に守ってください

△ネジ止めのご注意

- ベニヤ板等の強度の弱い箇所、使用後のネジ穴には取付けないでください。
- ・器具の落下の原因になります。



△ボルトによる取付けの場合のご注意

- ・取付金具はアンカーボルトを用いて確実に取付けてください。
- ・天井取付部の強度に十分注意してください。
- ・ボルト位置については取付寸法図を参照してください。

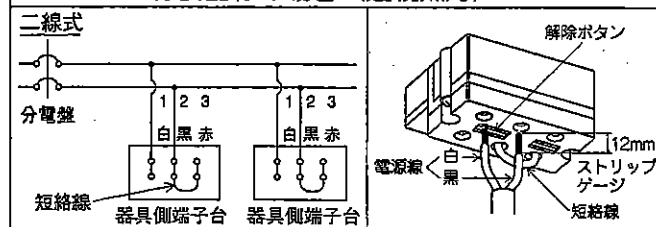
△電気工事

- 素人工事は危険です。工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

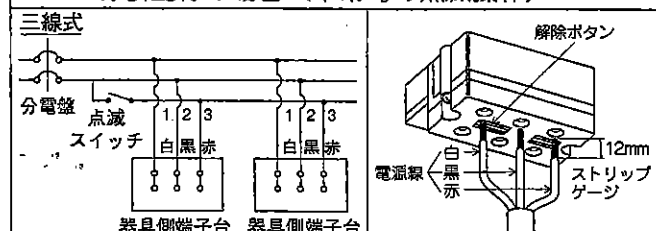
■配線方法

- この器具は、電池内蔵形です。従って非常の場合を除き常時内蔵電池を充電しておく必要がありますので分電盤分岐は、一般照明器具との混用はせず、必ず誘導灯だけの専用回路としてください。またこの誘導灯と分電盤との間の回路には点滅スイッチは次に示す三線式以外の方法では設けないでください。
- 配線方法は原則として2線引配線です。3線引配線を行なう場合は、所轄消防署の了解を得てください。
- 〈連続点灯：二線式の場合〉
内蔵電池は常時充電されると同時にAC電源による点灯(平常時)は、連続点灯になります。接続方法は、器具内端子台に貼り付けたラベルまたは右図をご参照ください。
- 〈平常時の点滅操作をする：三線式の場合〉
内蔵電池は、常時充電されますが、常用点灯回路は、外部スイッチ回路を設けることによって点滅ができます。接続方法は、器具内端子台に貼り付けたラベルまたは右図をご参照ください。
- ※三線式電源接続の場合、必ず短絡線をはずしてください。

2線引配線の場合 (連続点灯)



3線引配線の場合 (平常時の点滅操作)



取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。また、不明な点は必ずお問い合わせください。

■取付順序と操作方法

- ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。
- △必ず取付順序にしたがって取付けてください。取付けに不備があると、落下・けが・過熱の原因になります。
- △必ず点検スイッチのひもが下側にくるように取付けてください。

① ランプ交換の際にカバーをスライドさせるためカバーと側壁面との間隔は50mm以上あけて器具を取付けてください。

② 〈壁面に取付ける場合：片面用のみ〉
本体に電源線を通し、付属の取付ネジで壁面に取付けてください。

〈天井直付けする場合〉
直付フランチ(別売:ARE968059)に電源線を通し、付属の取付ネジで天井面に取付けてください。

〈天井吊り下げする場合〉
吊具(別売:ARE968060)の取付金具に電源線を通し、天井面に取付けてください。

●取付ネジで取付ける場合

●取付ボルトで取付ける場合

パイプ上部より電源線を通し、フランチの電源穴から引き出してください。パイプ上部を取付金具に引っ掛けて、六角ナットを締め付けて固定してください。フランチカバーを押し上げて取付金具にはめ込んでください。

③ 〈天井直付け・天井吊り下げする場合〉
本体上面より電源線を通し、袋ナットでフランチに取付けてください。

④ 配線方法を参考に電源線(短絡線)を接続端子に差し込んでください。接続端子のストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむいてください。電源線差込穴に電源線を強く差し込んでください。はずす時は解除ボタンを押してください。(電源穴貫通部は電線保護のため、付属のプッシング又は、保護チューブを必ず使用してください。)

〈2線式〉

〈3線式〉

⑤ カドニカ電池のコネクターを接続してください。カドニカ電池のコネクターは、はずして包装しています。カドニカ電池の接続後は、電源を切らないでください。電源を切ると、カドニカ電池が放電して器具の性能が低下する場合があります。

⑥ ランプの取付け

●取付方法 ①押しながら ②右へ回せば固定できます。

●取外方法 ①押しながら ③左へ回せばはずれます。

※ガラス部分を強くねじらないでください。

△ランプの取付けは丁寧に、確実に行ってください。破損・落下の原因になります。

⑦ カバーを外側にスライドさせてください。表示板(別売)を化粧枠の上側の溝にはめ込んでから下側の溝に落とし込んでください。表示板(別売)の取付け後、カバーを内側にスライドさせて本体に合せてください。

⑧ 電源を入れて、点灯を確かめてください。

ON

△点灯状態がおかしいときはすぐに工事店・電器店に連絡してください。素人工事は危険です。